

JHF理事会議事録

日 時： 2012年12月26日(水) 13:30～17:00
場 所： JHF事務局会議室（北区中里1-1-1-301）

1. 議長・議事録作成人指名

議長： 大沢 豊 議事録署名人：出席理事監事全員

2. 定足数確認

出席者：出席 【理事】 荒井健雄 内田孝也 大沢 豊 菊池守男 工藤修二 安田英二郎
【監事】 市川 孝
欠席 (理事) 山口淳一
(出席理事6名。今理事会は定足数を満たし成立した)

3. 理事・監事のひとこと

故対馬和也監事に黙祷を捧げた。

内田会長：7月31日理事会の後5ヶ月近く間が空きました。行事では9月に航空協会で「空の日」の集まりがありました。その後、10月にパラグライディング日本選手権を富山で開催、開会式とレセプションは安田副会長、閉会式は私が対応しました。委員会は、ハングパラ振興委員会が10月と12月、教員スクール事業委員会が10月と12月、補助動力委員会が11月に行われました。12月は他に安全性委員会、教員スクール事業委員会の合同委員会、役員選任実行委員会がありました。他に日本航空協会が事務局になり国土交通省LSA非公式勉強会があり、補助動力委員会須藤委員長と出席しました。下総航空基地周辺飛行安全会同には同じく須藤委員長と伊尾木委員に出席してもらいました。賠償責任保険が更改なので後でご報告します。

菊池理事：保険の問題もあると思いますが、予算については連盟活動に使えるようにアイディアを出していきたいと思います。

荒井理事：スクールでは12月も10人以上増えて、この傾向で下げ止まりになり増えるように工夫しています。増やしていくように積極的なやり方をしたいと思いますし、アドバイスもします。

安田副会長：PG日本選手権へ行ってきました。風が悪く難しいとは思いますがティクオフの技術を上げた方がよいのではと感じました。大会をやってくれる場所が少ないので、今後は地元の宣伝等もして報いたいと思います。

荒井理事：事故を減らす為にはティクオフとランディングに人がいることが大切だと思いますので、啓蒙も必要です。

市川監事：HG世界選手権のプレスリリースを作り、各新聞社と放送局が集まっている日本体育協会の記者クラブに行ってきました。今後はこういう活動を増やしたいと思います。

議長（大沢理事）：HG世界選手権があるので頑張って来てもらいたいと思っています。

4. 審議事項

審議事項4-1 パラグライディング教本DVD「ティクオフとランディング」の予算措置

について

内田会長：パラグライディング教本DVDですが、前回は空中でのパラグライダー操作について制作しました。制作チームから今回はテイクオフとランディングの基礎的な技術についての制作提案がありました。今年度の事業として予算を回したいと思います。決算予測にあるように、いくつかの未実施事業があるので収支は合います。

荒井理事：そのようなDVDは必要です。作ってもらうようにお願いしましょう。

議長（大沢理事）：ではPG模範DVD「テイクオフとランディング」の制作を140万円の予算案で始めてもらえるようにお願いすることで議決します。

採決の結果、【賛成4 反対0 異議0】で可決された。

賛成： 荒井、内田、菊池、安田

審議事項4－2 役員選任実行委員の選任について

内田会長：役員選任実行委員は定員が3名以上でしたが、現時点では2名（島野広幸氏、鈴木由路氏）でした。今回荒井稔氏から応募があったので追加選任をお願いします。委員会にはオブザーバーとして、前選挙管理委員の泉秀樹氏と井上潔氏がサポートしてくれます。

議長（大沢理事）：荒井稔氏（神奈川県）の役員選任実行委員の選任について議決します。

採決の結果、【賛成5 反対0 異議0】で可決された。（審議4-2より工藤理事出席）

賛成： 荒井、内田、菊池、工藤、安田

5 協議事項

5－1 平成25年度航空関係者表彰の候補者推薦について

内田会長：航空亀齢賞に元安全性委員でもある阿部郁重氏を推薦したいと思います。

議長（大沢理事）：では阿部氏の合意の後に事務局で進めてください。

5－2 JHF有償領布物の卸し販売方式について

内田会長：スクール事業者等に卸価格を設定し、教本やDVDなどの販売にマージンを付けて欲しいという要望がありました。現行の事務に影響の少ない方法の案を書いてあります。

工藤理事：卸価格を設定して今の販売品も値上げして販売してもらえばよいです。

荒井理事：JHFは商売ではないので10冊に数冊を付ける等がよいです。高くせずに良い物は安くして皆に見てもらわないといけないと思います。

菊池理事：現行のまとめ買いに追加をサービスする幅を増やすのが良いのではないか。

議長（大沢理事）：DVDは良い物なので安くしてフライヤーの方々皆に見てもらうという理事会方針で決めた価格なので、やるのであればおまけを付ける方式でよいと思います。会長と事務局で決めて案をメールで配信してください。

（後日決定：DVDの30枚毎1枚を、10枚毎2枚追加に増加）

6 報告事項

6－1 フライヤー賠償責任保険更改

内田会長：1月にフライヤー賠償責任保険の更改なので先日保険会社と打合せがあり、損害率が高い為、団体割引率を変えることで保険料も変えることにしました。2年前に保険料値上げを合意し、法律でこれ以上上げられない中、保険金支払いが相変わらず高く保険維持が厳しい状況は変わりません。実質、一人当たり保険料を14%値上げすることになります。

6－2 安全性委員会事故報告・内規化

内田会長：事故があったら一定の期間内に報告書を出すということの期限を決めるなどを委員会が

判断しています。期限は3ヶ月以内で出来るだけ早くということと、事故調査は委員会で独自判断するということです。

議長（大沢理事）：「事故の原因」を明記というのは推定とか判断が入ってしまうのでよくないと思います。

菊池理事：実情状況ですね。委員会が事務局を通さずに公表してしまうことがあってはいけないと思います。

安田副会長：「事故の経過」は事実経過そのもので「事実経過」でよいと思います。原因は入れず、分からることは不明でよいです。項目を削除して「事故の事実経過」について文書化した報告書の提出ということでよいと思います。

議長（大沢理事）：ではアドバイスとして委員会に伝えましょう。

他、下記以下のとおり報告された。

- 6-3 鳥人間コンテスト2013協賛
- 6-4 予算収支：進捗管理表
- 6-5 現金・預金・郵便振替等残高明細
- 6-6 フライヤー会員登録・技能証発行実績

この議事録が事実と相違ないことを確認し記名押印する。（出席理事）
理事

荒井健雄 印

内田孝也 印

大沢 豊 印

菊池守男 印

工藤修二 印

安田英二郎 印

監事

市川 孝 印

議事録作成人：桜井加代子